

魅力発見!

企画・監修：豊山八幡神社

制作：株式会社COLT

とよ やま はち まん びん びや
豊山八幡神社



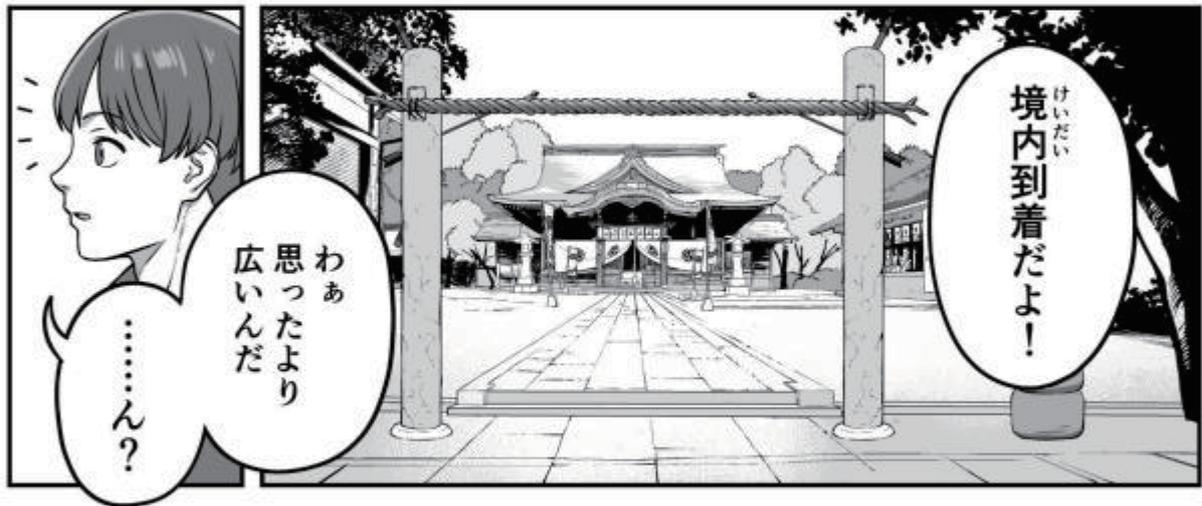
だらしないなあユウ
もうすぐだから
頑張って!



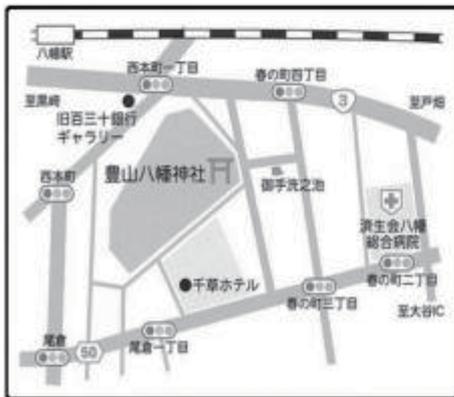
ヤエー!
ちよっと待って
よー!



ここは福岡県北九州市
八幡東区春の町に
ある豊山八幡神社—
とよやまはちまんじんじや



TIPS
豊山八幡神社周辺マップ



TIPS

ごしゅいんめぐ
御朱印巡り



神社や寺を訪れた証を朱印という形で手帳に記録すること。神社ごとに特徴があり、世代を問わない人気がある。



ヤエが御朱印巡り好きなのは知ってるけど、なんで今回は俺も呼んだの？



でもさあヤエ

ん？



そりゃ神社好き仲間を増やすために決まってるじゃない！

まあ興味ないことはないけど……

アタシが繰り出す魅力的な情報の前にいつまでそのクールさを保てるか見ものだわ



えっ！

どう、びっくりじゃない？



まずは八幡やはたというこの町の名前は

この豊山八幡神社とよやまはちまんじんじやから取られました！

やはた地名
発祥の地



▼神社の入り口の柱

TIPS

近代社格制度

豊山八幡神社

伊勢神宮

官・国幣社

府・県社

郷社

村社

無格社

豊山八幡神社

豊山八幡神社

神社のランク付けのようなもの。豊山八幡神社は八幡東・西区で一番高い!

TIPS

じん ぐう こう ぎゅう 神功皇后

ちゅうあい
14代仲哀天皇の皇后で
あり、応神天皇の母。
おうじん
伝説的な人物とされ、
熊襲(くまそ)や新羅
(しらぎ)を征伐したと
語られる。
日本各地を訪れ、多くの
神社と縁を持つ。



▲明治時代にはお札にも
描かれ、知らない国民は
いなかった



そもそも始まりは
じん ぐう こう ぎゅう
神功皇后！

なんか歴史の
授業で聞いた
ことある！



神功皇后が日本各地を
巡っていた時、福岡県の
宇美町で応神天皇を
お産みになった

守美町

そして当時のこの
辺りの土地の主だった
岡県主熊罥は

おかがたのぬし くまわに
岡県主 熊罥

皇子さまの為の
衣を神功皇后に
差し上げた



ゆたか やま
豊山

ふむ

ふむ

神社が建つ前に
まず山に名前が
付いたんだ！

「天下が豊かになるように」
という祈りを込めてね
それでこの山は「豊山」と
呼ばれるようになったの

そのお祝いの品に喜んだ
皇后はお返しとして
三韓征伐の時に使われた
大事な弓矢をこの山に
納めたと伝えられてるわ

TIPS

さん かん せい ぼつ 三韓征伐

新羅に出征し、朝鮮半島の広い地域を支配下に
置いたとする日本の伝承。伝説上の出来事と
されていたが、近年の研究により一部の出来事
は事実だった可能性が浮上した。

TIPS

豊山は古墳だった？



航空写真を見ると豊山全体でまるで古墳のような輪郭をしている。
昨今、邪馬台国の研究で古墳界隈が盛り上がっているが、豊山にも重大な謎が眠っているかも？



ちなみに神功皇后は血倉山とも深い繋がりがあったね

わっ！
境内からよく見える！

頂上付近の岩からこの土地
「更」に見渡しながら
「更」に暮れたり
と言った言葉が転じて
「血倉山」の呼び名が生まれた

高い山から国をご覧になったという伝承からこの岩場を「国見岩」と呼ぶようにもなったわ

八幡のあちこちと関連してるんだね



あ、ちょっと待って
皇後の話は1800年前でこの神社は1400年前に建ったってことは
少し間が空いたってこと？



再び日本の軍勢が新羅での戦のために洞海湾を渡ろうとした時

どこからともなく霊鳩が現れた！



その通り！
弓を納めた時から約400年が経って

れい……
きゆう？

ハト！

古来から鳩は
神様の使い
だったの

我は、八幡大神なり
今、宇佐の宮より此の所に
跡をたれんと思ふ

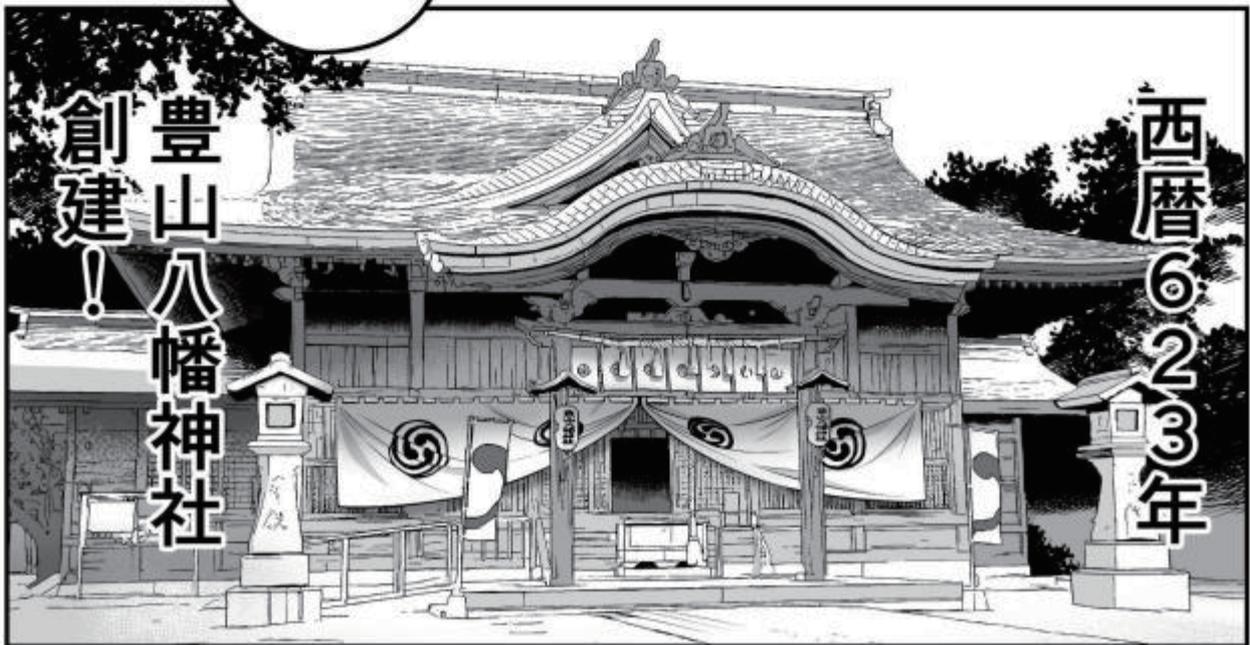
ゴ
オ
オ
オ

我を祀れば、
新羅国は弓を袋に
太刀は鞘にいれ朝廷に
したがうであろう

この神託が
きっかけと
なって――

創建！
豊山八幡神社

西暦623年



TIPS

う さ じん ぐう 宇佐神宮

「八幡」の名前がつく神社は日本全国に約四万社あるが、その八幡宮の総本宮が「宇佐神宮」。古代においては伊勢神宮と共に二所宗廟として取り扱われた非常に位の高い神社。宇佐神宮にある「小椋山」は小倉(尾倉)の名前の元となった。



Wikipediaより



これが
豊山八幡神社が
創建される
までの歴史ね

……



なんか……

歴史的な出来事が
今自分の立ってる
この場所で
起こったんだ
って思うと……



グッと来る？



なんていうか……



うん！

興味出てきた！
この続きは？

創建以来この神社はこの辺りの広い土地の総鎮守として隆盛を誇ったの

尾倉という村から始まって六つの村ができ、それぞれ豊山八幡神社のご分霊で神社を作ったそうよ

わー！戸畑の方までってすごく広いね！でも「総鎮守」って何？

▲江戸期の地理。当時のこの地には尾倉、前田、大蔵、枝光、鳥旗、中原の六つの村があり「小倉庄六か村(おぐらのしょうろっかそん)」と呼ばれた

さて

「八幡」の地名の話になるんだけど

あ、それ聞きたい！

TIPS
 そう ちん じゅ
総鎮守
 国または土地の全体をやすらかに守る神や総社のこと

簡単に言うくと人々の心の拠り所である神社の中でも、その町の中心的な神社ってとこかな

しっぽが おおきく ひかいてる

尾大光

ギャオオオン

びだい……

なんかゴジラみたいでちよっと……

で、今の八幡エリアにあった「尾倉」「大蔵」「枝光」の三つの村が一つに合併することになったんだけど、最初に出た町名の案がその頭文字を取って……

「尾大光」

えーっと、「市町村制度」だっけ？

正解！

明治時代の**廃藩置県**は聞いたことあるよね？その流れで、市町村も新しく分け直すことになったのは知ってる？

廃藩置県
 「藩」を廃止し「県」という単位への移行を定めた制度

▼

市町村制度
 地方公共団体としての市・町・村の組織、権限、運営を定めた制度



町の名前に取られるくらいだから、やっぱりこの神社は信頼されてたんだね!

うんうん!



そう、「尾大光」はイマイチだって皆も思ってたみたいそこで代わりの案として総鎮守「豊山八幡神社」から「八幡」の名前をもらったってわけ!

豊山八幡神社

はちまん
やはた

ホッ
そういうことだったのか……
尾大光にならなくてほんとに良かった!



TIPS

氏神

一つの地域に住む人々や組織を庇護する神社のことで、守られている側は「氏子」という。学校と学生のような関係。

なんたって「鉄の町八幡」の由来になったあの八幡製鉄所の「氏神」でもあったわけだしね!



TIPS

鉄のしめ縄

なーるほど!

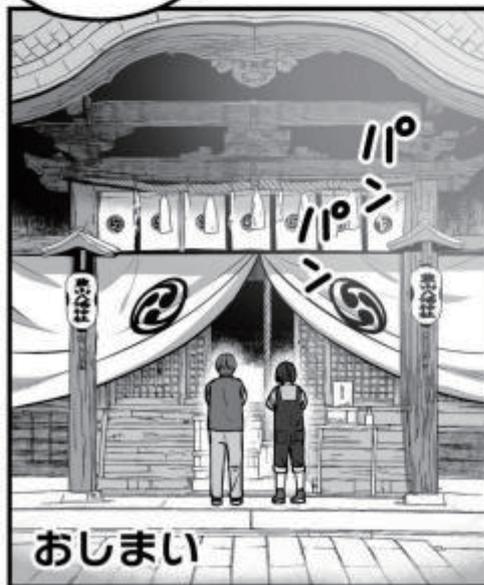
「鉄の町」との繋ぎの深さからこの鉄のしめ縄が作られたってことだったのか!



製鉄所が初稼働する時の「火入れ式」を取り仕切ったのも

当然豊山八幡神社の当時の宮司さん!

明治34年(1901年)、官営八幡製鉄所の東田第一高炉にて行われた「火入れ式」では豊山八幡神社の当時の宮司が儀式を執り行った。

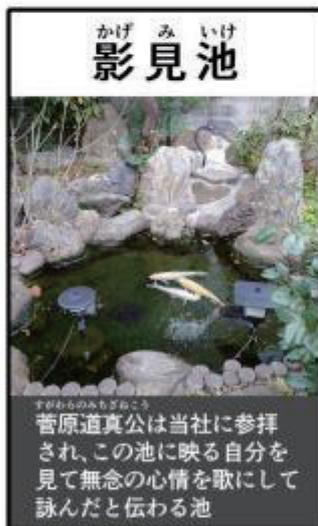


もうちょっととよやまはちまんじんじや 詳しく！豊山八幡神社



最後に漫画でカバーしきれなかった情報をお伝えします！
チェックしてみてくださいね！

おおー



豊山八幡神社
はたのたかひで
波多野隆英宮司



どうぞお気軽にお越し下さい！



※本漫画内に記載されている情報は全て当社の見解に基づくものであり、とくに歴史的事項においては諸説あることをご了承ください。